

タルク Talc

●ユニタルク(ノーベルファーマ)

胸膜腔内注入用懸濁剤 4g

[警告]急性呼吸窮迫症候群誘発→死亡例
→呼吸困難等の急速な進行に注意,
胸部X線検査→異常時は適切な処置

[特]a.粒子径調製天然含水ケイ酸Mg.

b.急性呼吸窮迫症候群を減のため
小粒子を除いている.

c.呼吸困難,胸痛を改善.

d.タルクで胸膜腔内に炎症誘発

→胸水にTGF- β , TNF- α , IL-1, IL-8等が分泌

→コラーゲン線維が形成

→胸膜の臓側と壁側が癒着.

e.1回投与で胸水再貯留を長期間抑制

(術後60日~90日のことも).

[効]悪性胸水の再貯留抑制.

4g/バイアルを生食50mLで懸濁し
胸膜腔内に注入.

[注]1. 胸膜生検と同時に直後は

注入禁止→呼吸不全等.

2.次は禁止:

・胸膜腔内への直接噴霧.

静注,筋注,皮下注,皮内注.

投与方法は添付文書確認

・追加投与,再投与しない.

・両側悪性胸水での,両側へは未承認.

・他の胸膜癒着剤と併用しない.

3.コルチコステロイドを全身投与時

→胸膜癒着効果が起こり難い.

4.腹水減少を目的に使用しない.

[真]肺機能障害,心機能障害

→呼吸不全等.

[患]1.妊婦には有益性判断.

2.授乳は中止

[副90%]A.重大:急性呼吸窮迫症候群.

D.肺炎,●発熱53%,●呼吸困難6%,呼

吸不全,呼吸抑制,肺水腫,膿胸,肺塞栓,

気胸,●倦怠感13%,●胸部不快感6%,

●胸痛6%,疼痛,口腔,咽頭痛,熱感,体重

減,●皮膚感染6%,創傷感染,敗血症,●

癌疼痛6%,●食欲減退6%,●頭痛10%,

錯乱,潮紅,低血圧,うつ血性心不全,徐

脈,●便秘13%,悪心,嘔吐,下痢,痔核,そ

う痒,皮下気腫,背部痛,筋骨格硬直,●

ALT↑16%,●AST↑13%,●アルブミ

ン↓10%,●K↑10%,●LDH↑13%,●

CRP↑80%,AIP↑,K↓,BUN↑,Ht↓,

Hb↓,白血球↑,●血小板↑6%.